

年間指導計画表

教科・科目	芸術科・油彩	単位数	4
		学科・学年・学級	普通科(創造表現コース) 3年

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・油彩画を中心に絵画表現を通して、創作することや自己の内面を表現することのよろこびを知るとともに、意欲的に制作する態度を養う。 ・感性を高めて美しさを探求する態度を養い、美術を愛好する心情を育てる。 ・鑑賞する能力を身につけ、美術文化についての理解を深める。
使用教科書・副教材等	本校制作テキスト

2 評価の観点等

観点	趣旨	評価方法	配分
a. 関心・意欲・態度	日常生活の中から美や感動を見出し、創造力や発想力を高める努力をしているか。	制作への意欲 授業態度など	20%
b. 発想や構想の能力	多様な表現様式を理解し、その特性を活かした創造的な表現を追求することができる。	制作作品を元に 観察力と表現の 工夫を評価	40%
c. 創造的な表現の技能	意図に応じて材料、用具を活かして表現することができる。	制作作品を元に 技法の習得と素材の 活かし方を評価	30%
d. 鑑賞の能力	美術の働きや美術作品の美しさについて自己の意見を持ち、互いに批評しあうなどすることができる。	鑑賞態度 レポートなど	10%

3 学習計画

学期	月	時数	学習内容	学習のねらい	評価の観点			
					a	b	c	d
前期	4	8	絵画論・画材研究	絵画技法の歴史とその描画方法について学ぶ 絵画表現の技法の特徴や性質について学ぶ			○	
	4~5	16	油彩画実習Ⅰ(基礎技法)	下地の必要性、画面にもたらす効果について学ぶ 油彩による立体表現及び質感表現について研究する 油絵の具の性質、技法について学ぶ	○		○	○
	5~6	16	油彩実習Ⅱ(風景画)	主題設定と表現方法の選択について研究する 遠近感の表現について学ぶ 光の捉え方について学ぶ	○	○	○	○
	6~7	16	油彩実習Ⅲ(静物画)	空間の構成について研究する 油彩による立体表現及び質感表現について学ぶ 構図のとり方や描画の方法について研究する	○		○	○
	7	16	絵画実習Ⅳ (大作の制作)	主題設定と表現方法の選択について研究する 主題を深く掘り下げる訓練をする 自己の感情の表出について研究する	○	○	○	○
後期	8~10	18	絵画実習Ⅳ (大作の制作)	主題設定と表現方法の選択について研究する 主題を深く掘り下げる訓練をする 自己の感情の表出について研究する	○	○	○	○
	10~11	10	油彩実習Ⅴ(構想画)	主題の解釈と表現について学ぶ 主題を生かすモチーフの選択の仕方を研究する	○		○	○
	12~1	20	油彩実習Ⅵ(静物画)	主題を明確にした空間の構成について研究する 油彩による立体表現及び質感表現について学ぶ 構図のとり方や描画の方法について学ぶ	○		○	○
	1~3	20	油彩実習Ⅵ(人物画)	人物画をモチーフとした画面構成について学ぶ 人体の比率やバランスの取り方について学ぶ	○		○	○